



しおざい

＜学校教育目標＞

愛：豊かな心を持ち、人とのつながりを大切にする生徒
健：心身ともにすこやかで、遅く生きる生徒
創：知性をみがき、自らを活かそうとする生徒

重点教育目標 『主体的に創造し、表現できる生徒の育成』

知内町立知内中学校 知内町字重内22-1 Tel 5 - 5 0 2 4

実りの秋から充実の冬へ

校長 對馬 寿 恵



10月に入り、生徒会も新役員・委員が決まって活動を開始しました。28日には体育館で生徒総会が実施され、それぞれの活動計画が承認されました。前期、活動の中心は3年生でしたが、今回の総会では全ての委員長が2年生となりました。生徒総会の中でも話しましたが、すでに伝統となっているあいさつ（平成4年の町教委の「教育の基底」に記載を見つけました）のほかにも、3年生から受け取ったよいものについてはさらに磨きをかけ、さらに自分たちの新しい考えでも活動を進めてほしいと思います。

さて、学校はこの時期ひとつの区切りを迎えます。学校にとっても“実りの秋”と言える季節です。実りの秋を終え冬の季節を迎えるここから何をすることで様々なことに大きな変化があらわれます。雪に閉ざされるこれからの時期、木々は葉を落としてはいませんが、春にむけ芽吹き準備をしています。子どもたちにとっても同じことがいえると思います。3年生は新しい世界への旅立ちにむけてひたすら努力の時期、1・2年生はこれまでの学習やその他の活動を通して自分を見つめ直すことや将来について考える貴重な時間となることでしょうか。3年生については実感している人が多いと思いますが、自分の将来を考えたとき、基礎となる学力はどのような進路を選択しようとする必要なものですか。授業をしっかり受け、自分のものとするのが自分を助けることになります。中学校の教科書は小学校とは違い、ほとんどの人にとって家庭学習をしなければ身につかないレベルです。ご家庭でも、今年取り組んでいる“みんなく”のシートや前期の評価の結果、部活動の記録を一緒に振り返るなどして、子どもたちが心身ともに健やかに、学習や様々な活動に取り組めるようご指導をお願いします。

お知らせ

○コロナウイルス感染症のステージが上がったことでの対応について、教育委員会からのお知らせを配布しております。対応の変更等もございましたので、ご確認をお願いします。

○いじめ対策推進法に基づく本校の取組についてのプリントを配布しました。プリントに記載されている「いじめ防止基本方針」につきましては、HPに掲載しております。今年度は、1件の事実が確認され、現在は解消されております。今後もしじめのない“安心・安全な学校”づくりに努めて参ります。いじめのことも含め、不明な点や心配なことがありましたら、いつでもご相談ください。

ピンチはチャンス

今期生徒会長の決めゼリフです。コロナ禍の中ではあるけれど、知恵を絞ってがんばっていきましょう！と生徒に呼びかけています。ピンチとは“追い詰められた状態”のこと、コロナ禍でいうと色々な制限を受けて自由に活動できないが続いているという感じでしょうか。『制約（制限）は創造の母』という言葉があります。これは問題を解決する場合に制限がない自由な状態より、制限がある方がむしろ創造的なアイデアを生み出しやすいということです。そういう意味で考えると確かにピンチはチャンスなのかもしれません。もちろん、全てのピンチでうまく切り抜けるわけではなく、うまくいかないということもあるでしょう。しかし、ピンチで追い込まれた中「ピンチを打破しよう」とあがいた経験をするには自分自身の成長につながるはず。たとえ失敗してもその過程にある「経験」に注目すると、どんな結果であっても少なくとも「経験」が増えていると言えます。そして、できることなら少しでもうまく切り抜きたいピンチ。そんなときのポイントは・・・

- ☆「要するに」で発想する：全てを解決させることを目指すのではなく「要するに〇〇になればいい」という思考で、ゴール地点に焦点を絞って考えていく。
- ☆一人で考えない：ピンチの時は慌てたり落ち込んだり冷静さに欠くことも多いはず。人と会話して冷静な心を取り戻すことや、色々なアイデアをもらうことは必然的なことです。
- ☆行動すべきことを整理してとにかく動く：自分ですべきこと／人をお願いすること、今すぐやること／今後やること・・・など行動すべきことを整理して、今すべきことからすぐに実行する。
- ☆過程を大切にす：ピンチから脱するためには色々な人の協力を得ることになります。その過程での出会いや経験を大切にすることは、人間関係の広がりや豊かさそして自分に自信を持つことにつながります。“あの時はキツかったなー”笑い合える仲間ができたなら最高です。誰にでもピンチはありますが、うまく向き合って成長し合いたいですね。

SNS安全教室



インターネットを介したトラブルが多発する中、正しい使い方を身に付けることを目的に9月30日(水)にSNS安全教室を実施しました。今年度の講師として、他校で多くの講演を経験し、本校でも勤務経験のあるN中学校(S・H教諭)にご協力をいただきました。講演は学年毎の実施で行い、発達段階に応じて色々な物がネットに接続されていたり、AIの技術が急速に進化してきていることや、ネットトラブルにおける日常に潜む危険及び軽率な行動例等を確認しながら、子どもたちは学びを深めることができました。現職として、子どもたちに親しみをもち、分かりやすく丁寧にご講演をいただき感謝いたします。今回の学びに加え、知内町スマホ・メディアルールも意識して、安全な使用を心がけて欲しいと思います。

1日防災学校・避難訓練



7日(水)に1日防災学校を行いました。昨年度から地域合同訓練で始まった取組は、今年度コロナ禍のため本校単独の実施となりました。2時間目から4時間目にかけて、学年毎に自衛隊函館地方協力本部の隊員から防災に関わるご講演をいただきました。風雨被害や津波のDVDや画像を交えながら、状況について詳しく説明いただいたことで、子どもたちは非常災害の恐ろしさやその対応についての学びを深めることができました。5時間目は、地震・津波を想定した避難訓練を実施しました。隊員の方から「子どもたちの避難する状況がとても機敏であり、真剣に取り組んでいる姿に感心しました。」と、お褒めの言葉をいただきました。また、休み時間を利用して、ホールに準備した段ボールベッドに寝てみたり、南極の氷を触ってみる等の体験活動も行われ有意義な1日防災学校となりました。ご協力をいただきました自衛隊員の方に感謝いたします。

後期生徒会役員 立会演説会・任命式



6日(火)、7日(水)に立会演説会に向けて、給食の時間を利用したTV演説会を行いました。立候補者や責任者は、朝の挨拶運動でも投票を呼びかけ、14(水)の立会演説会では、立候補した理由や今後の抱負について力強くアピールしました。放課後、選挙管理委員による開票作業が行われ全員の当選が確定しました。新生徒会役員は、以下の通りです。19日(月)に、校長より一人ひとり任命証を受け取り、新生徒会長より各委員会の代表生徒が任命証を受け取りました。生徒会の役員は後期から次年度の前期までの1年間の活動となります。今までの伝統を継続しつつも新たな取組にも期待しています。

会長 Y A . Y U くん (2A) 副会長 M A . K O さん (2A) ・ K U . M I さん (2A)
書記長 N I . S A さん (1A) 会計 T A . A I さん (1A)

校内での活動の制限や学校行事の中止に伴い、子どもたちが活躍する機会が減少した中、今回の学校だよりで紹介できませんでしたが、10月に、放課後を利用しての生徒会企画の実施、2年生江差1日自主研修、2・3年生2回目のキャリアカウンセラー講演会、2年生進路学活(高専・工業・有斗・大妻・清尚高校進路担当職員来校)、見学旅行保護者説明会が行われました。11月は、3年生の進路に関する保護者説明会を予定し、さらに3年生は思い出に残る見学旅行(11/18～20：登別方面)になるよう準備を進めています。

11月の主な行事予定

1 日	知内町吹奏楽祭	18 水	3年見学旅行①、1・2年basic数学
3 火	文化の日	19 木	3年見学旅行②、1・2年basic理科
6 金	漢字検定、進路説明会(松前・福島・知内高校説明会)	20 金	3年見学旅行③、1・2年basic英語
8 日	英語検定二次(函館大学)	23 月	勤労感謝の日
9 月	1・2年QU	24 火	全校集会、3年basic国語
11 水	1・2年学力テスト、3年総合Cテスト	25 水	職員会議、3年basic社会
12 木	二計測	26 木	専門委員会、拡大委員会、3年basic数学
16 月	3年中間テスト①、1・2年basic国語	27 金	3年basic理科
17 火	3年中間テスト②、1・2年basic社会	30 月	保護者・三者懇談会～12/8、3年basic英語